

給餌管理システム『Smart Feeding System』



Smart Feeding System Robofeeder

概要

- IT技術を活用し、従来の給餌機よりさらに飼料ロスの削減と給餌作業の省力化を実現するサービスを開発。2020年1月よりサービス開始。
- 本システムに対応した新給餌機『Robofeeder』を使用することで、給餌作業や給餌機の操作が遠隔地からリモートで可能。また、摂餌状況等を水中カメラで確認することも可能。
- 養殖場の環境数値と摂餌実績が“見える化”でき、これらの数値変化を把握することで高精度の給餌管理が実現可能。
- 当社従来の給餌方式(自発摂餌式給餌とプログラム給餌)の併用給餌が可能。
- 今後、AI機能を付加し、今まで実現できていない魚種に対し、給餌自動化を可能にする。また、魚体の成長状況を管理する機能を追加し、養殖魚の原価管理、資産管理を可能にする。

○対象品目

| | | | | | | |
|------|-----|--------|--------|------|---|-----|
| 水稲 | 畑作 | 露地野菜 | 施設園芸 | 果樹 | 茶 | 花き |
| 酪農 | 肉用牛 | 養豚 | 養鶏 | 飼料作物 | | |
| 沿岸漁業 | 養殖業 | 沖・遠洋漁業 | その他水産業 | 林業 | | その他 |

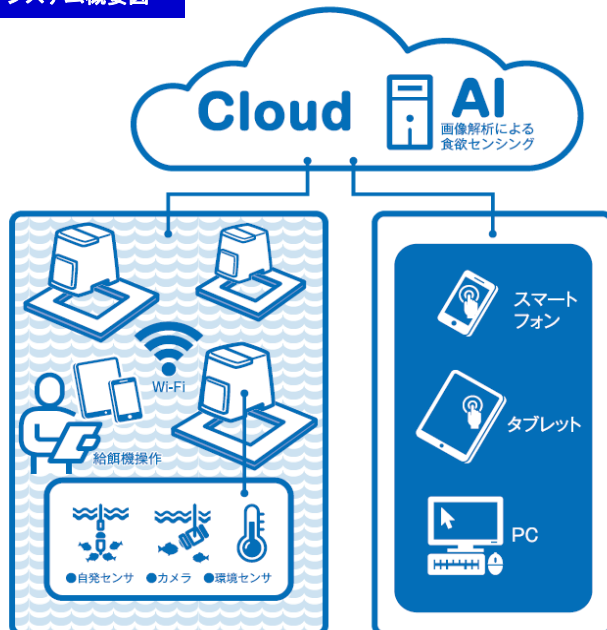
○該当するニーズ

| 項目 | 養殖業(2)生産 |
|------------|--|
| 技術ニーズ | 自動給餌、海洋データ把握 成長管理・コスト管理 |
| 具体的なニーズの内容 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 最も成長速度の早い給餌量等を分析して、給餌量等をコントロールするシステムの開発 ✓ 水温、塩分、溶存酸素、推進、流向・流速等を把握するリアルタイム配信システムの開発 ✓ 養殖生産物の成長管理や給餌等の生産コスト等のデータを自動管理するシステムの開発 |

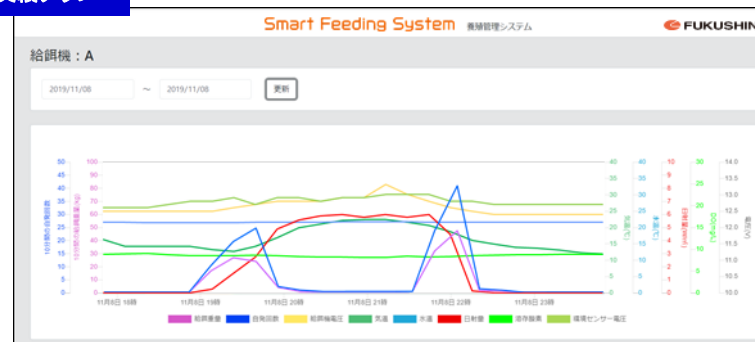
導入効果

- 本システムの導入により、給餌の際の飼料ロスを削減、給餌作業の省力化が可能。
- 将来的に追加される養殖管理機能により、成長状況や資産管理の把握・予測が可能。

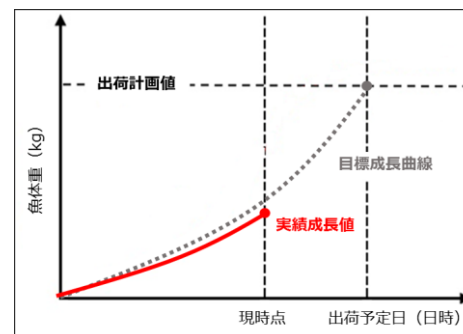
システム概要図



各種実績グラフ



成長予測グラフ



○開発等の段階

| | |
|---------|-----------|
| 開発/実証中 | ○ |
| モニター販売中 | |
| 一般販売中 | 2020年1月予定 |
| その他 | |

☎連絡先

福伸電機(株) 商品事業部 営業課

TEL:0790-23-0812

<http://kyujiki.com>

<http://www.felco.co.jp/contact/index.php>

情報記載日:2019年11月19日